

認知的柔軟性の個人差を規定する要因

ユーモアと性格特性に注目して

辻弘美¹・井上真理子²

(1.大阪樟蔭女子大学学芸学部 2.富山大学医学部公衆衛生学講座)

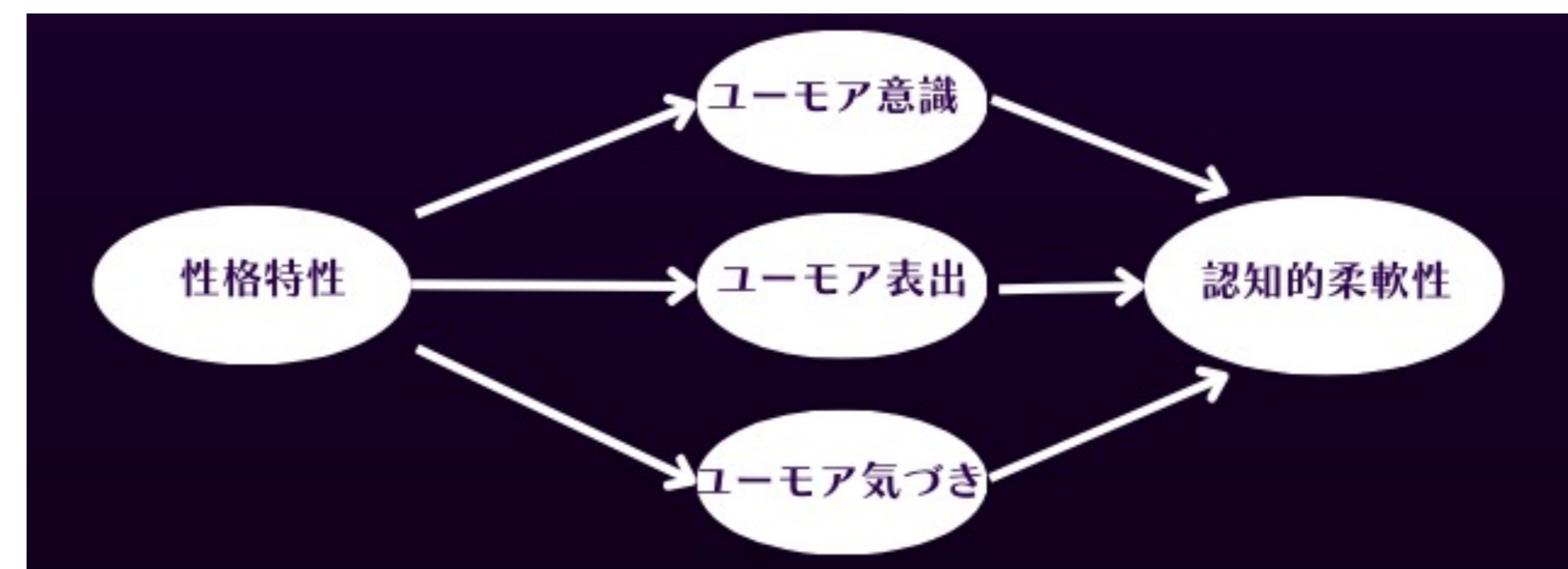
背景

- 創造性とユーモアとの関連 (Koestler, 1964) は古くから検討されるとともに、行動や脳波データによる裏付けも追加されてきた (O'Quin & Derks, 1997)。
- ユーモアの実力は、創造的な問題解決に影響を及ぼす (Zhou et al., 2019)。
- 創造性は、開放性や外向性さらには誠実性といった性格特性と関連する (Zare & Flinchbaugh, 2019)。
- しかし、創造性の定義は多岐多様で、そこにかかわる認知基盤については十分に説明されていない。



目的

- 本研究では、創造性にかかわる認知機能の一つには、柔軟な思考：「認知的柔軟性」があると仮定した。
- 「認知的柔軟性」は、ユーモアや性格特性とどのような関係構造を持つかの仮説モデルを設定し、その仮説モデルの検証を構造分散分析を用いておこなう。



方法

対象者

680人のうち回答不備などを除外した521名 (M=30歳, SD=13歳) を分析対象とした。



測定方法

- 認知的柔軟性**：12項目1因子 (Martin et al., 1995)
- 性格特性**：BigFive-TIPI-J 10項目 (小塩他, 2012)

- ユーモア尺度** (宇恵, 2008) のうち3下位尺度
 - ユーモア表出意識 4項目 (5件法)
 - ユーモア表出頻度 4項目 (5件法)
 - ユーモアへの気づき 4項目 (4件法)

Qualtrics®を用いて、オンライン質問紙にアクセスし回答を求めた

結果・考察

性格特性として**開放性 (O)**, **外向性 (E)**, **誠実性 (C)** を採用した仮説モデルの適合度を比較した (Table 1)

Fig 1. 各モデルにおけるパラメータ推定値

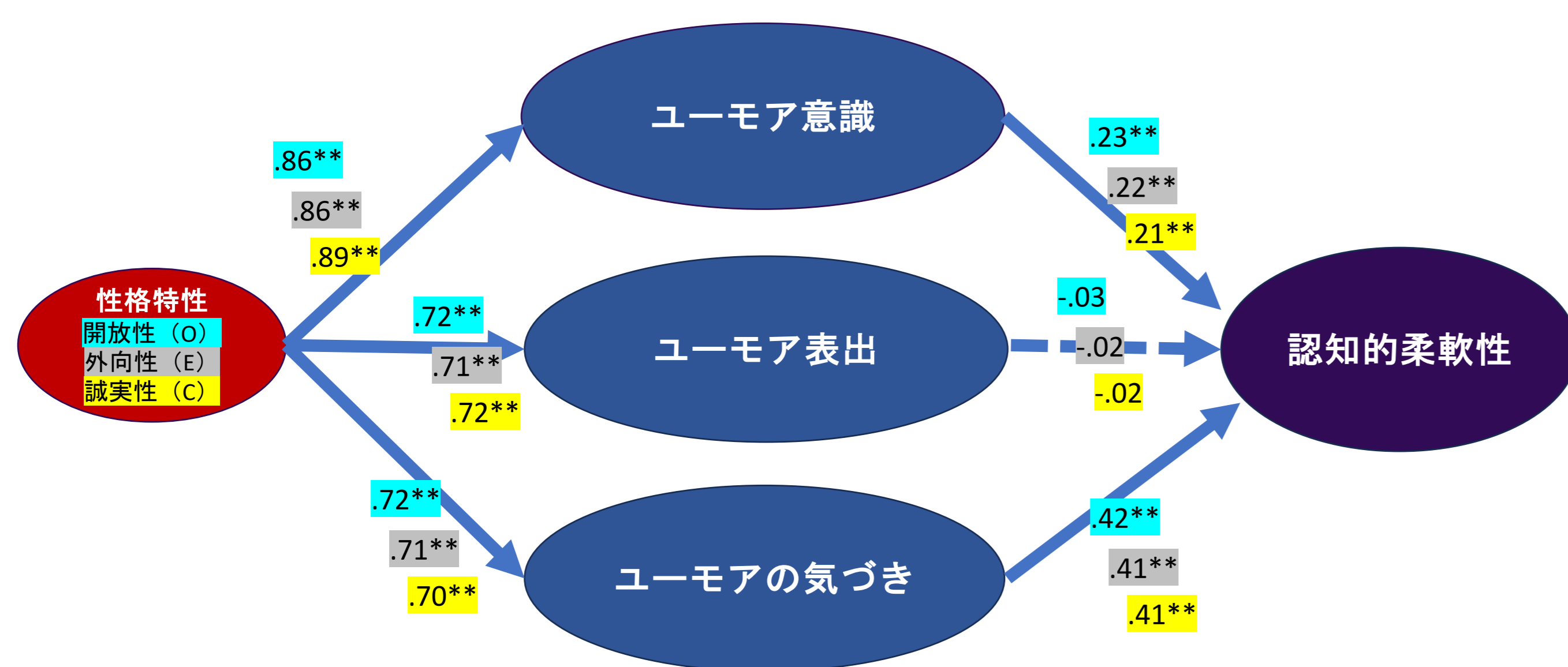


Table 1. 各モデルの適合性指標

	モデル1 開放性 (O)	モデル2 外向性 (E)	モデル3 誠実性 (C)
性格特性			
RMSEA	0.069	0.056	0.061
95%CI	[0.065-0.074]	[0.052-0.061]	[0.057-0.066]
CFI	0.882	0.921	0.903
AIC	42997.21	43025.92	43084.86

- 外向性変数を採用したモデルの当てはまりが一番良いことが示唆された。
- どのモデルも、ユーモア表出からのパスを除いたユーモア潜在因子が、認知的柔軟性の個人差を説明することが示唆された。
→創造性の代わりに認知的柔軟性を目的変数とした本研究においても、性格特性やユーモアとの関係性が認めれ、認知的柔軟性が、創造性の一部もしくは共通の特徴を持つ可能性が高まった。
- 今後、認知的柔軟性の個人差がどのように創造的思考に関係するのかを検討し、創造性の認知的基盤を解明していく。

Koestler, A. (1964). The Act of Creation. British Journal for the Philosophy of Science, 16(63).

小塩, 真., 阿部, 晋., & Cutrone, P. (2012). 日本語版Ten Item Personality Inventory (TIPI-J) 作成の試み. パーソナリティ研究, 21(1), 40-52. doi:10.2132/personality.21.40

O'Quin, K., & Derks, P. (1997). Humor and creativity: A review of the empirical literature. Creativity research handbook, 1, 223-252.

宇恵 (2007). ユーモア尺度作成の試み. 関西福祉科学大学研究紀要11, 31-40

Zare, M., & Flinchbaugh, C. (2019). Voice, creativity, and big five personality traits: A meta-analysis. Human Performance, 32(1), 30-51. doi:10.1080/08959285.2018.1550782

Zhou, Z., Wu, J., Luo, H., Guo, Y., Tu, M., Yu, Q., & Zhang, L. (2021). The effect of humor on insight problem-solving. Personality and Individual Differences, 183, 111105

